

令和5年度第3回 旭川方面枝幸警察署協議会 議事概要

1 開催日時

令和5年12月18日(月) 午前10時30分から午前11時40分まで

2 開催場所

枝幸警察署2階 大会議室

3 出席者

(1) 協議会 4名(定員5名)

会 長	田 辺 毅
副 会 長	中 嶋 真由美
委 員	三 谷 浩 明
委 員	笹 玄 樹

(2) 警察署 5名

署 長	山 川 義 仁
副署長兼警務課長	横 尾 正 直
刑事生活安全課長	大 貫 浩 一
地域交通課長	佐 藤 孝 範
警 務 係 長	(庶 務 担 当)

4 署長挨拶

5 報告事項

- (1) 枝幸警察署管内の治安情勢
- (2) 交通事故発生状況
- (3) 高齢者の交通事故防止対策

6 質問事項

(1) 治安情勢について

◎ 委 員

重要窃盗が全道的に増加し、枝幸町においても重要窃盗の発生と検挙について説明があったが、手口や傾向について教えて欲しい。

○ 回 答

都市部では鍵をかける方が多いが、地方ではちょっとした外出などでは鍵をかける習慣がなかったりするなど、地域性がある。

枝幸町で発生した重要窃盗は空き巣であり、無施錠であった。

警察署では、巡回連絡で各家庭を訪問した際や枝幸町ケーブルテレビなどで、家を不在にする際や在宅中でも鍵をかけることについて、防犯指導、広報活動を行っている。

◎ 委 員

新聞やテレビを見ている、女性被害のわいせつ事件が多くなったと感じているが原因は何か。

○ 回 答

女性被害のわいせつ事件に限らず男性被害の暴行や傷害事件も増加しており、コロナ禍で希薄であった人間関係や距離がその後変化したことが要因の一つと思われる。

(2) 交通事故の発生状況について

◎ 委 員

死亡事故件数が去年一年間の発生件数を既に超えており、浜頓別町でも発生した。浜頓別町の事故の概要を教えてください。

○ 回 答

10月に浜頓別町の北オホーツクトンネルで発生した交通死亡事故については、現在も捜査中であるが、報道されているとおり対向車線はみ出しの正面衝突事故で運転していた男性が亡くなられた。

警察署では、浜頓別町や道路管理者とともに道路診断を行い、道路形状やトンネルの構造などに問題がないと判断しており、原因について継続捜査中である。

(3) 高齢者の交通事故防止対策について

◎ 委 員

ペダルの踏み間違いによる事故の映像は、以前に見たことがあった。本当に危険だと思うが、原因や傾向について教えてください。

○ 回 答

踏み間違いの事故は、65歳以上の高齢者が最も多く、次に29歳以下の若年者が多い。

高齢者は、判断力と身体能力の低下が原因と認められ、若年者は運転経験が少ないことが原因と思われる。

◎ 委 員

運転免許の自主返納について、中頓別町や浜頓別町まで警察官が出向いてくれる出張返納は大変良い取組だと思う。どのような人が自主返納するか。

○ 回 答

年齢は80歳代が多く、男女の比率は同じくらいである。

免許更新の際の検査で、視力に衰えを感じて自主返納する人もいる。

◎ 委 員

高齢運転者に対する事故防止対策について法整備は進んでいるか。

○ 回 答

免許更新の際の高齢者講習では認知機能検査を行って、認知症の疑いが認められた際は、医師の診断内容によっては免許更新しないことについて法整備がされている。

7 次回の開催予定日及び協議議題について

令和5年度第4回協議会を2月下旬から3月上旬に実施予定。

協議事項については、各委員の意見や治安情勢を踏まえ決定したい。